

みなさんのご要望・陳情 （委員会審査状況）

陳情第5号

「子宮頸がん検診対策の充実を促進し、HPV予防ワクチン接種事業の一時中止を求め意見書提出に関する陳情」
（平成25年11月提出）

（提出者）

栃木県栃木市富士見町7-13

板子 泉

（陳情の趣旨）

子宮頸がんの受診率を高める対策や当ワクチン接種の一時中止を含む接種事業を根本的に見直すよう国に意見書提出を求めもの

（民生常任委員会審査の内容・結果）

審査では、厚生科学審議会の検討部会で、子宮頸がんワクチンの接種に関し、慢性的な痛みの副反応症例については、ワクチン接種に伴う痛みや緊張が身体の不調として現れた、心身の反応の慢性化したもの、とする見解をまとめたことや、世界保健機関（WHO）で子宮頸がんワクチンの安全性を再確認した、という報告をまとめたことから、本陳情については全会一致で**不採択**となりました。

陳情第1号

那須地区広域食肉センターの
存続に関する陳情

（平成25年12月提出）

（提出者）

那須塩原市宇都野192-1

大田原と場ありかた検討会

呼びかけ人代表 倭文 輝男

（陳情の趣旨）

那須地区広域行政事務組合の所有する那須地区広域食肉センターの廃止が決まっているが、畜産農家にとって貴重

な同施設の存続を求めもの

（建設産業常任委員会審査の内容・結果）

審査では、栃木県において県内の食肉センターを一つに統合する計画があり、建設場所は未定である中、那須地区広域行政事務組合において新しい食肉センターを建設するよう栃木県に要望しているなど関係機関が県北地域に食肉処理施設を残せるよう活動している状況があることから、県の計画や要望に対する状況経過を注視する必要がある、慎重に審査する必要があるため、本委員会では**継続審査**とすることになりました。

陳情第2号

TPP（環太平洋連携協定）交渉に関する陳情書

（平成26年1月提出）

（提出者）

那須塩原市黒磯6-1

那須野農業協同組合

代表理事組合長 川嶋 寛

（陳情の趣旨）

TPP交渉において、米を初めとする農林水産物の重要5分野の品目を関税撤廃の例外とすることなどを決議した衆参農林水産委員会決議や自民党決議を実現すること。また国民に対して交渉に関する情報開示を徹底するよう国に意見書の提出を求めもの

（建設産業常任委員会審査の内容・結果）

審査では、農業は大田原の基幹産業の一つであり、TPP交渉ではメリット、デメリットがあるが農業を守るという観点から国や自民党の決議を守って交渉するべきという意見や、交渉における情報の開示は難しい面も考えられるが、交渉参加国の間でどういう約束が成されるのか、情報が乏しく、国民にとっては不安である、ということの陳情に賛同する意見が多数出されたことから、本陳情については全会一致で**採択**となりました。

議会目録

1月

15日○全員協議会

23日○広報委員会

24日○文教常任委員会所管事項調査

28日○宮城県登米市議会来庁

31日○3市町議員交流会

2月

5日○群馬県渋川市議会来庁

7日○那須地区広域行政事務組合全員協議会

14日○全員協議会

20日○那須地区広域行政事務組合議会定例会

21日○議会運営委員会

○民生常任委員会所管事項調査

22日○那須地区広域行政事務組合議会定例会

24日○大田原地区広域消防組合議会定例会

26日○県北5市議長会議

28日○平成26年第1回市議会定例会招集

（本会議）

○議会運営委員会

3月

12日○本会議（代表質問）

○議会運営委員会

○予算審査特別委員会

13日○本会議（代表・一般質問）

14日○本会議（一般質問）

17日○総務常任委員会

○民生常任委員会

18日○建設産業常任委員会

○文教常任委員会

20日○予算審査特別委員会第三及び第四分科会

24日○大田原地区広域消防組合議会臨時会

25日○本会議（議決）

○議会運営委員会

○全員協議会

31日○茨城県坂東市議会来庁

